



2023年6月12日

各 位

会社名 株式会社トーホー  
代表者 代表取締役社長 古賀 裕之  
(コード番号 8142 東証プライム)  
問合せ先 取締役常務執行役員  
財務部担当 佐藤 敏明  
(TEL 078-845-2431)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年3月10日に公表いたしました2024年1月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

##### (1) 2024年1月期第2四半期連結累計期間 業績予想数値の修正 (2023年2月1日～2023年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 104,500	百万円 1,250	百万円 1,300	百万円 650	円銭 60.43
今回修正予想 (B)	115,000	2,500	2,500	1,300	120.86
増減額 (B-A)	10,500	1,250	1,200	650	
増減率 (%)	10.0	100.0	92.3	100.0	
(ご参考) 前期実績 (2023年1月期第2四半期)	100,350	1,240	1,439	631	58.67

##### (2) 2024年1月期通期連結 業績予想数値の修正 (2023年2月1日～2024年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 214,000	百万円 3,800	百万円 3,900	百万円 2,000	円銭 185.93
今回修正予想 (B)	223,000	4,500	4,600	2,200	204.53
増減額 (B-A)	9,000	700	700	200	
増減率 (%)	4.2	18.4	17.9	10.0	
(ご参考) 前期実績 (2023年1月期)	215,572	3,649	3,877	1,006	93.59

### (3) 修正の理由

2023年3月10日に公表いたしました2024年1月期の連結業績見通しにつきましては、コロナ禍による影響は極めて軽微となり、社会全体がコロナ禍以前の生活に近づくものと想定し、飲食店や観光地への人流は継続して改善していく一方、食品価格、エネルギー価格の上昇は継続することを前提として連結業績予想値を算出いたしました。

当社グループの主要事業である業務用食品卸売事業においては、政府による旅行支援の継続やインバウンド需要の増加もあり、外食産業の景況感が上向き、既存顧客の更なる深耕や新規顧客の獲得が奏功し、想定以上に業況の改善が進みました。特に当第1四半期におきましては、前期に行動規制があったことから、その反動によって消費が盛り上がり、同期間の業績に大きく貢献いたしました。

以上のような状況から、2024年1月期の第2四半期連結業績につきましては、前回公表値を上回る見込みであります。

当下半期につきましても、コロナ禍による影響は軽微になると想定しておりますが、諸物価のもう一段の上昇が続いており、消費者の節約志向は今後一層強まり、消費は年初想定以上に弱くなると考えております。また、当社グループにおきましても、業績の回復に伴う人員確保による費用増に加え、運賃、電気代といった諸費用の上昇が続くものと考えております。以上の諸点を考慮し、2024年1月期通期連結業績見通しを修正いたしました。

※上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以 上